

図書館新聞 2021年9月号



『医学のひよこ』

かいどう たける

海堂 尊／著 KADOKAWA (YFカイトウ)



ひよんなことから東城大学医学部に通うことになった、中学3年生の曾根崎薫。洞窟で見たこともない巨大な「たまご」を発見し、大事に育てようとするが、大人たちの謀略に巻き込まれ…。薫たちは、大人たちから大切なモノを守り切れるのか？
いのちを巡る大冒険，開幕！！



『分解系女子マリー』

クリス・エディソン／作 橋本 恵／訳

小学館 (K933エ)

世界的大企業のサイエンスキャンプに招待された天才キッズたち。その一人“分解系女子”マリーの周囲で次々と不可解な事件が起こり…。天才女子4人組の痛快エンタメ小説です。

『学校では教えてくれない』

ゆかいな漢字の話

こんの しんじ
今野 真二／著 河出書房新社 (Y811.2コ)

日本語の歴史と深く結びついている漢字のことを楽しくゆかいに解説。文豪・漱石の誤字をはじめとする歴史上のエピソードや、漢字を使って遊ぶためのヒントになる話などを紹介します。

『理系の「なぜ？」がわかる本』

こたに たろう
小谷 太郎／著 青春出版社 (Y404コ)



身近な日常の現象から、先端科学ニュースの報じる新発見・新発明まで、理系の「なぜ？」を取り上げてやさしく解説。知識ゼロからの理系アタマ超入門！

『こじらせ美術館』

ナカムラ クニオ／著 ホーム社 (723.3ナ)

歴史に残る芸術は、偉大なる「こじらせ」から生まれた!? ゴッホ、ダリなど巨匠たちのエピソードを紹介。美術鑑賞がもっと楽しくなる、イラスト挿絵満載の美術ネタ帳です。

『うさことば辞典』

もりやま しなこ
森山 標子／絵 グラフィック社編集部／編



グラフィック社 (654.8ウ)

モフ充、玉兎、うさぎの笑い…など、うさ飼さんのかわいい「うさことば」から、野生動物としてうさぎを見ていた昔の人々のことばまで、うさぎにまつわることばを収録。うさぎ好きさん必見です。

本の帯コンテスト

締め切り:9月17日(金)

応募要項:中学校図書室、守谷中央図書館が所蔵する本。

くわしくは、図書館ホームページ内サイトまで。

お知らせ



※中央図書館、公民館図書室ともに当面の間臨時休館です。
予約の資料は受け取れます。

注！6日は全館資料整理日のため、完全休館です。

8日は公民館休館のため、公民館図書室もお休みです。